

JPホールディングスグループ

9月1日、保育園（企業主導型保育事業）2園を新規開園

子育て支援事業最大手の株式会社 JPホールディングス（古川浩一郎 代表取締役社長・東証1部）傘下で子育て支援施設の運営を手掛ける株式会社日本保育サービスは、平成30年9月1日、下記の通り保育園（企業主導型保育事業）2園を新規開園いたしました。

それにより、平成30年9月1日における当社グループが運営する保育園の数は200園、学童クラブは72施設、児童館は11施設、民間学童クラブは5施設、幼稚園（海外施設）は1園となり、子育て支援施設の合計は289施設となりました。

当社グループは、今後も待機児童の解消に向け、保育士確保とともに新規施設の開設を推進してまいります。

■新規開園施設（平成30年9月1日）

施設名称	形態	自治体	初年度定員
アスクあけぼの海宝保育園	企業主導型保育事業	沖縄県那覇市	60名
アスクのぼりかわ保育園	企業主導型保育事業	沖縄県沖縄市	50名

【アスクあけぼの海宝保育園】



【アスクのぼりかわ保育園】



報道各位からの問い合わせ先
株式会社 JPホールディングス東京本部
広報 IR部 都志・牛田・南
TEL 03-6433-9515
MAIL jphd_pr@jp-holdings.co.jp